



ジャガー・ルクルトが贈る「The Golden Ratio Musical Show

—黄金比を讃える音楽祭— in ロンドン

音と光のスペクタクルを4日間にわたり一般公開

TØKIO MÆRS 作曲のオリジナルシンフォニーで

美を定義する数式をたたえるイベント

ジャガー・ルクルトは、**2023年9月14日から17日まで**、ロンドンにて「The Golden Ratio Musical Show—黄金比を讃える音楽祭—」を開催します。新しく生まれ変わったバタシー発電所の特別ステージで行われる「1931 Cinema」。そこで上演されるこの感動的な音と光のスペクタクルは、私たち人間が本能的に惹かれる美的調和を定義するユニークな数式—黄金比—をたたえるものです。これまでの常識を覆す画期的な曲作りで知られるイギリスのミュージシャン、TØKIO MÆRS が、「Made of Makers」プログラムを通じてジャガー・ルクルトから依頼を受け、このショーのために特別なサウンドトラックを作曲しました。

新しい文化的背景の中でデザインを披露

「1931 Cinema」と「The Golden Ratio Musical Show—黄金比を讃える音楽祭—」で、ジャガー・ルクルトは、デザインと時計製造に関する文化的な会話を弾ませ、20世紀のデザインアイコンとして広く認められているレベルソ ウォッチのレンズを通して、両者の本質的なつながりを探求し続けます。レベルソが誕生した年にちなんで名付けられた「1931 Cinema」では、当時のスタイルと雰囲気に浸ることができます。「1931 Café」が提供する軽食もショーでの体験をさらに盛り上げます。この屋外映画館のコンセプトも、1933年にオープンし、後に大衆文化に浸透し根付いていった世界初のドライブインシアターへのオマージュとなっています。

アールデコにインスパイアされた「1931 Cinema」のデザインは、ロンドンで最も壮観なアールデコ建築のひとつであり、今日では新しいショッピングやレジャーの目的地であるバタシー発電所によってさらに引き立てられます。当初は機能面が考慮され、シンプルな箱の形をしていたこの建物の外観は、イギリスの建築家、ジャイルズ・ギルバート・スコット卿によって新しくデザインされ、アールデコ調の華やかさと、ロンドンのスカイラインの代名詞ともいえる4本の煙突が加えられました。発電所の建設は1929年に始まり、A発電所は1933年に、B発電所は1955年に完成しました。最盛期のバタシー発電所では、ロンドンで使用される電力の5分の1を生産していました。



心を虜にする音と光のショー

「1931 Cinema」での最大の呼び物が、水が流れ落ちる巨大スクリーンに映し出される壮大な音と光の競演「The Golden Ratio Musical Show—黄金比を讃える音楽祭—」です。この10分間のショーでは、黄金比のストーリーが4つの章で展開されます。自然を観察し、最も美しい形をつなぐ隠れた調和を発見したことから、美の神秘的な特性を科学的に調べ、その幾何学を定義する探求が、ファイ（ ϕ ）としても知られる数式1.618の発見につながるまでの道のりを辿ります。その道のりは、この「黄金数」や「神の比率」が発見されて以来、ヨーロッパの文化史、建築、芸術にどのような影響を与えてきたかを探りながら続いていき、最後に、黄金比の精神を最も雄弁に表現するアールデコ運動の絶頂期に作られた「レベルソ」が紹介されます。

今回のために特別に制作された TØKIO M¥ERS によるサウンドトラック

「The Golden Ratio Musical Show—黄金比を讃える音楽祭—」でジャガー・ルクルトは、近年最も独創性のあるアーティストとして世界的な名声を博しているイギリスのミュージシャン兼作曲家、TØKIO M¥ERS にサウンドトラックの制作を依頼しました。英国王立音楽院を卒業し、クラシック音楽と映画、ヒップホップ、ダンス、90年代のソウルミュージックなどの影響を融合させた実験的な作風で知られる TØKIO M¥ERS はまた、ピアニスト、パーカッショニストとしても優れた才能を発揮しているだけでなく、圧倒的な音域とダイナミックなパワーが特徴の演奏家でもあります。時代やジャンルを超えた曲作りを通して、彼は、過去と現在の対話を生み出し、クラシック音楽のあり方を再定義しています。

スイスのジュラ山脈にあるジャガー・ルクルトのマニファクチュールで過ごした時間からインスピレーションを得た TØKIO M¥ERS は、“デジタルプロジェクションの感動を増幅させるという明確な意図を持って” 作品を書き上げたと言います。彼はこの新しい作品を「聴き手を力強い旅に誘う、4つの章（楽章）で構成される短い交響曲」と表現しています。「黄金比」のテーマを増幅させ、1.618 という数字を1分間に161.8拍というテンポに変換しました。「私は、黄金比を作品全体のドラビングテンポとして取り入れました。これまでこのテンポで書いたことはありませんでしたが、上手く書けたと思っています」と TØKIO M¥ERS は語っています。

ワールドツアーのロンドン開催

6月初旬の上海国際映画祭でのデビューに続き、「The Golden Ratio Musical Show—黄金比を讃える音楽祭—」と「1931 Cinema」はロサンゼルスでワールドツアーを開始しました。ロンドンでの開催は、バタシー発電所にて9月14日から17日まで無料で一般公開され、全く新しい文化的背景の中でデザインと時計製造を体験する機会が提供されます。

イベントは、9月14日の夜、TØKIO M¥ERS のライブパフォーマンスが行われる招待客限定のガラにて幕を開けます。また、TØKIO M¥ERS のライブパフォーマンスでは、ロイヤル・フィルハーモ



ニー管弦楽団とロンドン室内管弦楽団の音楽家のコラボレーションであるボーン・オーケストラが演奏を行います。この後、TØKIO M¥ERS のソロパフォーマンスを極めてダイナミックにする照明演出を交えて、自身の他の楽曲によるコンサートが行われます。

「1931 Cinema」は、9月14日から17日まで無料で一般公開され、「The Golden Ratio Musical Show—黄金比を讃える音楽祭—」は20分間隔で上映されます。

「1931 Cinema」と「The Golden Ratio Musical Show—黄金比を讃える音楽祭—」は、ロンドンの後、ドバイで開催されることが決まっています。

The Golden Ratio Musical Show—黄金比を讃える音楽祭—

Battersea Power Station, London, SW8 5BN

9月14日午前11時～午後6時

9月15日、16日午前11時～午後10時

9月17日午前11時～午後9時

一般公開。無料。<https://online-booking.jaeger-lecoultre.com/atelier/58> から登録。

TØKIO M¥ERS について

ロンドンに生まれ、ジャマイカにルーツを持つ TØKIO M¥ERS (本名 トーヴィル・ジョーンズ) は、彼曰く、「音楽、ダンス、自己表現をとっても大切にす

る」一家で育ちました。9歳の頃、父親が買ってくれた中古の電子ピアノに彼は「完全にのめり込んだ」と言います。そして、その才能によって英国王立音楽院の奨学金を獲得しました。TØKIO M¥ERS は 2017 年、オーディション番組の『ブリテンズ・ゴット・タレント』で一躍脚光を浴び、Sycó エンターテインメントのサイモン・コーウェルとレコード契約を結びました。2018 年のデビューアルバム『Our Generation』は、全英アルバムチャートで 4 位となり、伝説的ミュージシャンであるロバート・マイルズ以降、ゴールドディスクを獲得した初のピアニストとなりました。これまでに、カニエ・ウェスト、エイミー・ワインハウス、スティング、ジョン・レジェンド、ソウルファンクバンドの Mr Hudson and The Library、2CELLOS など、多くのアーティストのサポートを努めています。また、クラシック・ブリット・アワーズの「ブレイクスルー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」を受賞し、コモンウェルスゲームズの公式ソングを手掛けました。TØKIO M¥ERS は、英国ツアーやラスベガスの MGM グランド・アリーナでの公演を含む国外公演は完売となりました。また、ドバイ首長の招待を受けてブルジュ・アル・アラブの公式オープニングでも演奏を行いました。最近では、昨年の FIFA ワールドカップ カタールでの 2 つのヘッドラインショーに招かれ、パフォーマンスを披露しました。今年の後半にはソロピアノアルバムを、2024 年の初めにはエレクトロ/シネマティックのセカンドアルバム『Our Generation II』のリリースを予定しています。



ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー

1833年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ溪谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカーとして知られるマニファクチュールは、1,300 を超えるキャリバーの制作と 400 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさを独特で控え目な洗練を組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

バタシー発電所について

バタシー発電所は、ロンドン中心部で大きく、未来性があり、待ち望まれた新しい川沿いの地区のひとつに位置しています。この地区の再生プロジェクトは、住宅、ショップ、レストラン、オフィス、文化施設、レジャー施設、そして 19 エーカーの公共スペースからなるコミュニティを提供する、活気ある複合施設を実現するもので、ロンドン地下鉄のノーザンラインの延長線上にあります。2022 年 10 月 14 日、イギリス指定建造物 2*級に指定された発電所とロンドンの新しいメインストリート、**Electric Boulevard** が一般に公開され、ショップ、バー、レストラン、レジャー施設の一部が訪問者を迎えました。2023 年を通して、さらに多くの販売店がオープンする予定です。また、バタシー発電所には、イベント会場や新しいオフィススペース、254 の新しいアパートがあり、最初の居住者は 2021 年に入居しています。バタシー発電所の詳細は、www.batterseapowerstation.co.uk からご覧いただけます。また、[@BatterseaPwrStn](https://twitter.com/BatterseaPwrStn) をフォローして最新ニュースやイベントもご覧ください。

jaeger-lecoultre.com